

## 西弁の行事あれこれ



新人歓迎パーティー



バーベキュー大会



旅行会



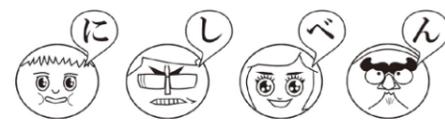
合格者祝賀会



ワイン会



ゴルフ同好会



【クラブ会費】10,000円/年(入会后3年目までは会費免除です)

「西弁」への入会は「西日本弁理士クラブ」のホームページからどうぞ！  
合格者皆様の入会を心よりお待ちしております！

<https://www.nishiben.jp/>

# にし べん 「西弁」で充実した 弁理士ライフを！

西日本弁理士クラブのご案内



# 弁理士試験合格、 誠におめでとうございます!



弁理士業界には、有志の弁理士により構成された「会派」と呼ばれる団体が存在しています。会派は、日本弁理士会の役員や委員を多数輩出するとともに、我が国の知的財産行政の政策等に関する有意義な提言を行っています。

我が国には、PA会、春秋会、南甲弁理士クラブ、無名会および稲門弁理士クラブの5会派により構成された「日本弁理士クラブ」、弁理士クラブおよび弁理士同友会の2会派により構成された「弁理士連合クラブ」、そして私達「西日本弁理士クラブ(通称:西弁(にしべん))」といった会派が存在しています。

西日本弁理士クラブは、西日本に所在する唯一の会派(日本弁理士クラブおよび弁理士連合クラブは、ともに関東に所在)であって、創立60周年を超える長い歴史を持っています。当クラブの会員数は、約800名にのぼります。当クラブは、日本弁理士クラブおよび弁理士連合クラブとともに、日本弁理士会の活動を支える重要な役割を果たしていることは勿論のこと、当クラブ会員相互の交流を図るため、各種同好会や旅行会などの親睦活動、並びに研修活動にも力を入れています。さらに、当クラブには、弁理士登録10年未満の会員で構成された「若手会」があり、独自の親睦活動等を活発に行っています。

合格者の皆様におかれては、これから実務修習を経て弁理士登録されるかと思えます。

そこで、弁理士登録をされた暁には、是非、「西弁」にご入会いただき、私達と一緒に充実した弁理士ライフを送られることを切に願っています。

どうか本パンフレットをご一読頂き、「西弁」に興味を持っていただけると幸いです。

## 「西弁」にはこんな魅力があります!

ベテラン会員から若手会員に至るまで、様々な年齢層の会員との交流をもつことができます!

気軽に相談できる多くの弁理士の友人が得られます!

日本弁理士会の各種委員会に優先的に参画できます!

ゴルフなどの同好会に参加することで、会員相互の親睦を深めつつ、リフレッシュできます!

【主な同好会】

ゴルフ同好会

テニス同好会

ハイキング同好会

麻雀同好会

自転車同好会

# 「西弁」は合格者皆様の 充実した弁理士ライフを応援します!

男性  
会員

## が伝える「西弁」の魅力!

### 西弁による委員会への推薦

#### — いつかは委員長になって活躍を! —

若手弁理士にとって、会派に属する理由って何でしょうか?日本弁理士会の委員会に入りやすいように推薦いただくことでしょうか。そのような理由をよく聞くように思いますので、まずは委員会活動について触れたいと思います。

2018年で私は弁理士登録20年になりますが、今まで西日本弁理士クラブのご協力を得て、大変貴重な経験をする事ができました。これから委員会活動を行っていく若手弁理士には、是非、最初は一委員でもいつかは副委員長や委員長になって活躍される弁理士になることをお勧め致します。私は今まで、意匠委員会、産業競争力委員会(現・貿易円滑化委員会)、国際活動センター等に属してきました。それぞれの委員会やセンターでは副委員長を経験し、意匠委員会では委員長も経験しました。このような経験を得ることができたのは、当クラブの推薦があってこそだと思います。副委員長や委員長になると入ってくる情報や知り合う人(特に弁

理士以外)の数が変わってきます。実務上の情報を得るため、人脈を広げるため、いろいろな目的が委員会活動にはあると思いますが、是非、副委員長や委員長になって活躍してください。本当に得ることができる成果が全く異なります。

当クラブに属して幹事として活躍すること(私は最近ご無沙汰ですが…)。これは、大阪近辺という地元に素晴らしい先輩弁理士や同輩弁理士が多数いらっしゃいますので、その方々と交流し、ふとした会話から弁理士として生き残るテクニックを伝授されることと思います。私は、弁理士のこれから、日本弁理士会の運営等について先輩方と議論する中で、弁理士としてのサバイバル能力が身についたように思います。実務上の経験もちろん大事ですが、当クラブでの活動は弁理士として、弁理士業界を俯瞰するいい機会になると思います。

女性  
会員

## が伝える「西弁」の魅力!

### 人との出会いこそが西弁の魅力

私と西日本弁理士クラブのとのご縁の始まりは、2016年の合格祝賀会でした。すでにたくさんの輝かしいご活躍をされているにちがいない先生方を目のあたりにして、踊る心を抑えられないひとときでした。

感激さめやらぬ翌日、私のもとに一通のメールが届きました。それは前夜の祝賀会でお目にかかった柔和な笑顔のG先生からでした。事務所見学のお誘いです。見学後すぐに、私の心は決まりました。じっくり仕事に打ち込める、アットホームな環境。迷いはありませんでした。ここで弁理士としてのキャリアを始めたい。このようなご縁によって、私が新米弁理士として歩み始めることになったのは2017年の2月のことでした。

それから間もない5月の新人歓迎会で、次のご縁が生まれました。この会で、当クラブ若手会の運営委員をやってみないか、とのお誘いを受けたのです。若手会とは弁理士登録から10年以内の弁理士で構成される会とのこと。何やら楽しそう、とお受けいたしました。このような経緯で、運営委員に参加するようになりました。

運営委員としての初仕事は、2017年7月の著作権研修の受付でした。受付の私に、あるベテランの先生が、お声をかけてくださいました。

「若手会はよくやっているね。」誇らしい気持ちでした。

10月は「口述模試」、11月は「ワイン会」、12月は「合格者交流会」など、毎月刺激的な体験が待っていました。

年も明けた2018年2月、H先生から、日本弁理士会近畿支部の委員会活動してみないか、とのお誘いを受けました。これも当クラブのご縁がきっかけでした。こうして2018年4月から政策委員会の委員の一員としての活動も始まりました。初回の委員会修了後、ベテランのS先生はこうおっしゃいました。

「人との出会いが、人生を豊かにするよ。」

以上は、2016年の合格祝賀会からわずか1年ほどの間に、私が経験した数々の素晴らしい出会いのほんの一部です。人との出会いこそ当クラブの魅力であると、私は皆様にお伝えしたいと思います。

感謝と喜びを込めて。

